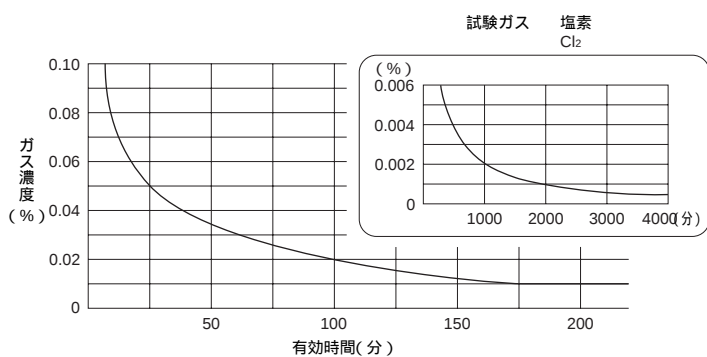


■ 吸収缶

6-8390-05

■ 破過曲線図（メーカー基準値）



上記の図は、塩素の濃度に対する吸収缶の有効時間を示したものです。作業環境のガス濃度に応じた有効時間を破過曲線図で算定し、使用時間が算定有効時間になった場合は新しい吸収缶に交換してください。有効時間はガスの種類、温度、湿度によっても差が生じます。